

① 見出しにある「東南アジア」にあてはまる国の名前を、記事からすべて抜き出してください。

日本学生支援機構が3月に公表した外国人留学生在籍状況調査結果を基に、県が大学と大学院、短大、高専を対象に集計した。数値は16年5月1日時点。都道府県別の人口10万人当たりの留学生数は、1位の京都府は307.5人。大分303.1人、東京246.3人だった。県内の留学生数は351人

### 人口当たりの留学生数

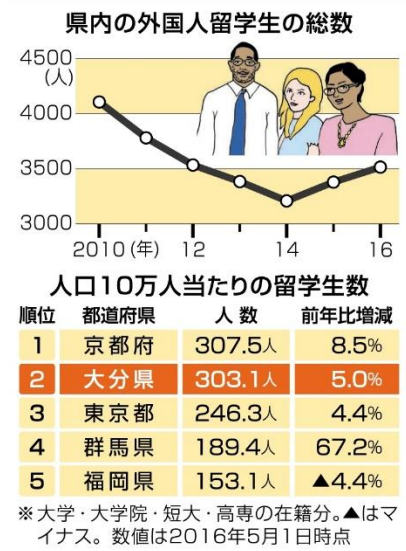
2016年度、大分県の人口当たりの留学生数は全国2位で、15年度から順位を一つ下げた。県が集計した。トップは京都府。両府県の順位は14年から毎年、入れ替わっている。3位の東京都との差は大きく、今後両府県のトップ争いは続きそう。

# 大分県「全国2位」に

## 中国減、東南アジア増

16年度

② 大分県は留学生受け入れの促進を、何に基づいて行っていますか。記事の中から抜き出してください。



③ 記事の中にある数字を使って、2016年5月1日時点の大分県の人口を計算してください。ただし、千人以下は切り捨てます。

(2017年6月6日付朝刊県政面)